

豊川地域情報誌

つながる豊川の

だいごう
第31号

平成30(2018)年10月1日発行 発行・編集 / 茨木市立豊川いのち・愛・ゆめセンター
〒567-0057 茨木市豊川四丁目4番 28号 TEL072-643-2069



本年6月18日の大阪北部地震、7月の西日本豪雨及び台風において被災された方々には、心からお見舞い申し上げますとともに、皆さまの安全と1日でも早い復興をお祈り申し上げます。



あいセンターは、地震発生直後から本市指定の避難所として活動し、8月4日までの48日間、地域の内外を問わず、被災された方のお力になることができたことは、大変うれしく感じております。その間、貸館の利用者にはご不便をおかけして申し訳ありませんでしたが、避難所活動にご理解いただきありがとうございました。合わせて、地域における災害の相談窓口として、地域と協力し、情報提供等の支援を行ってまいりました。これからも、困ったときに地域の役に立てる、隣保館（りんぼかん）としての本分を十分に発揮してまいりたいと考えております。そのためにも、引き続き、地域のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



(あいセンター館長)



☆とよかわフェスタ2018☆

つながろう。とよかわ！つながろう。せかいに！

～みんな一緒に子育てに強いまちづくりを！～

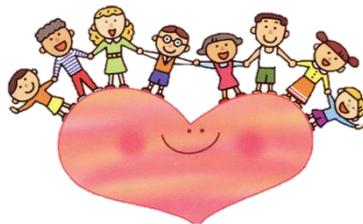


時間：10月28日(日曜日)午前10時～午後2時

場所：豊川中学校グラウンド等

豊川中学校区の子どもや、大人と一緒に楽しく楽しめるよう計画しています。ステージでは、うた・踊り・ダンスなど、グラウンドでは、各団体の様々な模擬店・バザーなどを予定しています。皆さんの参加を楽しみにしています。





とよかわちゅうがっこう 豊川中学校校区 じんけんきょういくそうごうすいしんち いきじぎょう 人権教育総合推進地域事業

豊川中学校校区では、人権教育総合推進地域事業に取り組んでいます。学校、家庭及び地域が一体となった人権教育総合的な取り組みを推進し、地域全体で人権意識を培うための人権尊重の精神を高め、一人ひとりを大切にされた教育の充実を目的として行っています。

豊川中学校校区3校での目指す子ども像は 18才時点の多様な進路選択ができる子どもです。そのためには、中学校卒業時点の育みたい力として、聴き合い学び合う力 自立する力 最後まであきらめない力を育むため、さまざまな取り組みをしています。

☆クラブフェスタ☆

とよかわしょうがっこう
～豊川小学校～

地域の皆さんを講師にお招きして、今年も4年生以上の子どもたちが「クラブフェスタ」を楽しみました。この時しかできない活動がほとんどですので、子どもたちは一生懸命取り組んでいました。

今年度は、①和太鼓 ②バルーンアート ③キックベース ④卓球 ⑤キンボール ⑥フットサル ⑦ぼっちゃ ⑧手芸 ⑨豊川のソウルフード ⑩落語 の10種類のクラブを開催することができました。中には、クラブの内容を本業とされる方もおられました。子どもたちは本物の高い技術を間近に見ることができただけでなく、地域にこんなに活躍している人がいるんだと、地域のすばらしさを再確認する機会にもなりました。



ようこまい むかし たいけん ☆腰鼓舞のはじまりと昔あそび体験☆

こおりやましょうがっこう
～郡山小学校～

郡山小学校では、毎年運動会で3・4年生が、中国の伝統舞踊「腰鼓舞」を踊ります。この踊りに欠かせない、一人一つ腰につける赤い太鼓は地域の五日制委員会で購入して頂いたものです。3年前から運動会の取り組みの前に、当時の地域の方々や、中国まで研修に行った郡山で勤務されて



ねんまえ つづ 今年ねんども 1 年生から 3 年生まで、やく 20 名が参加しています。

人権サークルは、それぞれの違いを認め合い、人と人がつながる学校をつくるため活動しています。また、仲間のこと、人権のことを考え、誰にでも優しい学校づくりをすすめています。

「BLEX」の「B」はタガログ語で「星」という意味のビトウィン、「L」はネパール語で「幸せ」という意味のロンマイロ、「X」は中国語で「幸せ」という意味のシンプの頭文字です。

主な活動は、郡山小学校「パンダ教室」学習会交流、大阪中の中学生が集う人権を考える集会「熱中フォーラム」への参加、守口さつき学園（夜間中学）訪問、福井高校「コスモス」との交流、茨木市「多文化のつどい」への参加、みどり（支援学級）交流会の企画・運営などで、多くの生徒たちが積極的に参加しています。

今年度、熱中フォーラムは残念ながら、地震や西日本豪雨のため中止になりましたが、夜間中学への訪問は実施できました。

☆「夜間中学訪問」（7月13日）

大変暑い日でしたが、当日15名の2・3年生が参加しました。

到着して、まず夜間中学の説明を受けた後、一緒に授業を受けました。夜間中学に通っている生徒さんの多くは、外国にルーツのある人や戦争などのために学校へ通えなかったお年寄りの方です。豊中生は「先生役」として授業を受けますが、生徒さんたちの学ぶ意欲や温かく受け入れてもらえる雰囲気にも勇気と元気をもらい、帰るまでにどんどん表情がよくなりました。最後の交流会では、普段以上に力を発揮することができ、質問したり感想を述べたり、大勢の人の前で堂々と話すことができました。また、全員で「翼をください」の合唱をプレゼントしました。

子どもたち一人ひとりが認められ、ぬくもりを感じられる貴重な体験をさせていただきました。帰りには「また、来年も行きたい」と多くの子どもたちが言ってくれました。

人権サークルに集う子どもたちが担い手となり、人権が尊重された学校づくりを今後も続けていきたいと考えています。



あい としよしつけいかくしどう 愛センター図書室計画始動

あい としよしつけいかくしどう
愛センターは図書室を開放しています。テーマに沿った本をたくさん集めて愛センターの図書室に展示します！今回のテーマは「おいしいごはんの話」です。展示期間は9月20日（木）～10月23日（火）です。本のリクエストも集めています！自習にもご利用ください。